

令和4年5月27日（金）
国土交通省関東地方整備局
日光砂防事務所

記者発表資料

そらさわ さほうえんてい ほか こうじ

「R4空沢砂防堰堤外工事」において、「砂防コンクリート打設における歩掛と材料単価をセットにした見積活用方式」、「日光砂防現場技術力認定」、「日光砂防現場技術力認定評価対象工事」、「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」の試行、「難工事指定」、「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

今回発注する「R4空沢砂防堰堤外工事」（令和4年5月27日公告）では、より多くの企業に参加していただきたく、以下の取り組みを試行・採用しておりますので、ご紹介します。

○日光砂防現場技術力認定評価対象工事

過去に受注した「日光砂防現場技術力認定」の試行工事において認定を受けている場合、本発注工事の総合評価の評価項目において加点対象とする「日光砂防現場技術力認定評価対象工事（試行）」を採用します。

○日光砂防現場技術力認定

本工事は、工事を適切に完成させ認定証の交付を受けた場合、その後の発注工事において総合評価項目「日光砂防現場技術力認定評価対象工事（試行）」を加点対象とする「日光砂防現場技術力認定」を採用します。 https://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/nikko_00000120.html

○砂防コンクリート打設における歩掛と材料単価をセットにした見積活用方式

○地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更

○難工事指定

○施工箇所が点在する工事の積算

（詳細は別添の不調不落対策を参照して下さい。）

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、栃木県政記者クラブ、日光記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 日光砂防事務所 電話0288-54-1191（代表）

副所長 一場 敏（いちば さとし）
工務課長 小池 利章（こいけ としあき）

《不調・不落対策》

○日光砂防現場技術力認定評価対象工事

過去に受注した「日光砂防現場技術力認定」の試行工事において認定を受けている場合、本発注工事の総合評価の評価項目において加点対象とします。

○日光砂防現場技術力認定

良質な社会インフラの整備を行うため、砂防現場の中でも厳しい現場条件を克服し、適切で確実な施工を行った現場技術力を有する企業と技術者を認定する制度を創設しました。

本工事は、日光砂防事務所管内における極めて厳しい現場条件を有する工事を「日光砂防現場技術力認定工事」（以下「認定工事」という）として指定を行い、工事を適切に完成させ認定証の交付を受けた場合にその後の発注工事において総合評価項目「日光砂防現場技術力認定評価対象工事（試行）」を加点対象とする「日光砂防現場技術力認定」を採用します。

○地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更について

「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用について、妥当性を確認のうえ設計変更の対象とします。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

構成費目		率分に含まれる主な項目
営繕費	借上費	建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用
	宿泊費	労働者が、旅館・ホテル等に宿泊した場合に要した費用
	労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送するために要した費用
現場管理費	労務管理費	募集・解散費、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

○砂防コンクリート打設における歩掛と材料単価をセットにした見積活用方式

- ・見積の提出を求める工種

直接工事費のうち「付帯道路工」「鋼製堰堤工」「仮設工」

- ・見積を求める理由

本工事は、急峻な山岳地域での施工となるため、作業効率の低下に伴い、施工にあたって標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者からの見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証のうえ、予定価格に反映する「砂防コンクリート打設における歩掛と材料単価をセットにした見積活用方式」を試行します。

○難工事指定

本工事は、急峻な地形で降雨時は土石流の危険性がある施工箇所のため、「難工事指定」を採用します。「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。加点対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして、完成・引き渡し完了した施工実績が加点対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間を評価対象となります。

○施工箇所が点在する工事の積算

本工事は、施工箇所が点在し、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

《工事概要》

- (1) 工事名：R4空沢砂防堰堤外工事
- (2) 工事場所：栃木県日光市日光地先
- (3) 全体工期：契約締結の翌日から令和4年12月28日まで
- (4) 入札方式：一般競争入札方式
総合評価落札方式「施工能力評価型Ⅱ型」
- (5) 工事種別：一般土木工事
- (6) 工事内容（概要）：

【空沢地区】

砂防土工	1式
鋼製堰堤工	1式
鋼製堰堤本體工	1式
コンクリート	約200m³
鋼製スリット	約100t
水叩工	1式
コンクリート	約700m³
仮設工	1式

【早川谷上流地区】

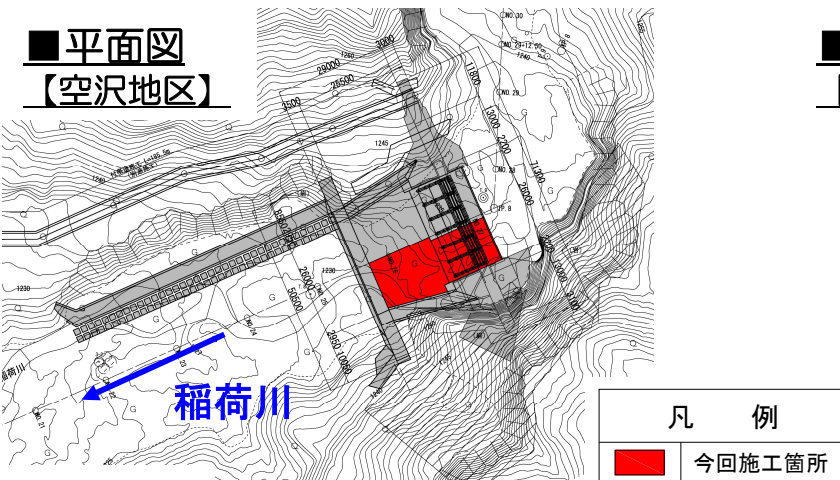
付帯道路工	1式
コンクリート舗装工	1式
コンクリート舗装	約430m²

※砂防コンクリート打設における歩掛と材料単価をセットにした見積活用対象項目

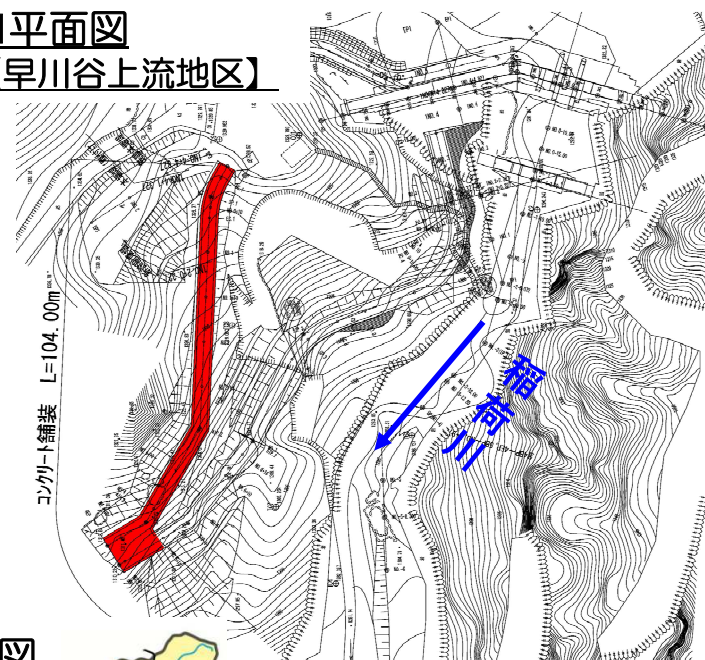
《スケジュール》

入札公告、入札説明書交付	：	令和4年	5月27日（金）
競争参加確認申請書、見積書提出期限	：	令和4年	6月10日（金）
入札書・工事費内訳書提出期限	：	令和4年	6月24日（金）
開札	：	令和4年	7月15日（金）

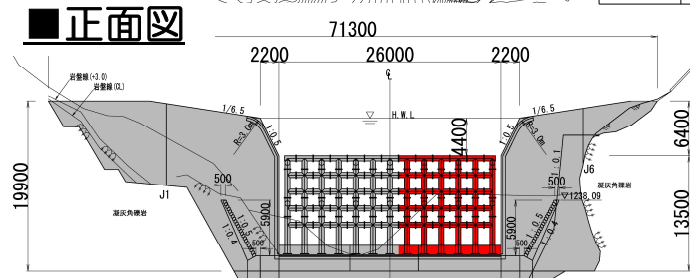
■平面図 【空沢地区】



■平面図 【早川谷上流地区】



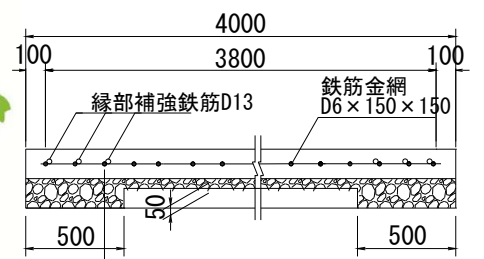
■正面図



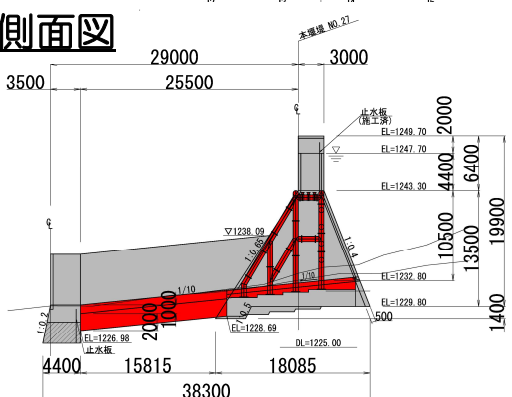
■位置図



■標準断面図



■側面図



表層工：コンクリート舗装 t=15cm
鉄網：D6×150×150
路盤工：再生クラッシャーラン t=15cm, t=5cm

概略工事工程表

工事名：R4空沢砂防堰堤外工事

工種	単位	数量	令和4年度						備考	
			8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月
準備工	式	1	■	■						・30日間
【空沢地区】										
砂防土工	式	1				■				・1パーティ
コンクリート堰堤本体工	式	1			■	■				・1パーティ
水叩工	式	1					■			・1パーティ
仮設工	式	1		■						・1パーティ
【早川谷上流地区】										
付帯道路工	式	1		■						・1パーティ
後片付け	式	1					■			・20日間
制約条件	夏季休暇	—								・8月中旬

<関係機関協議>

工事着手にあたっての関係機関協議、地元説明は、発注者が主体となって実施します。